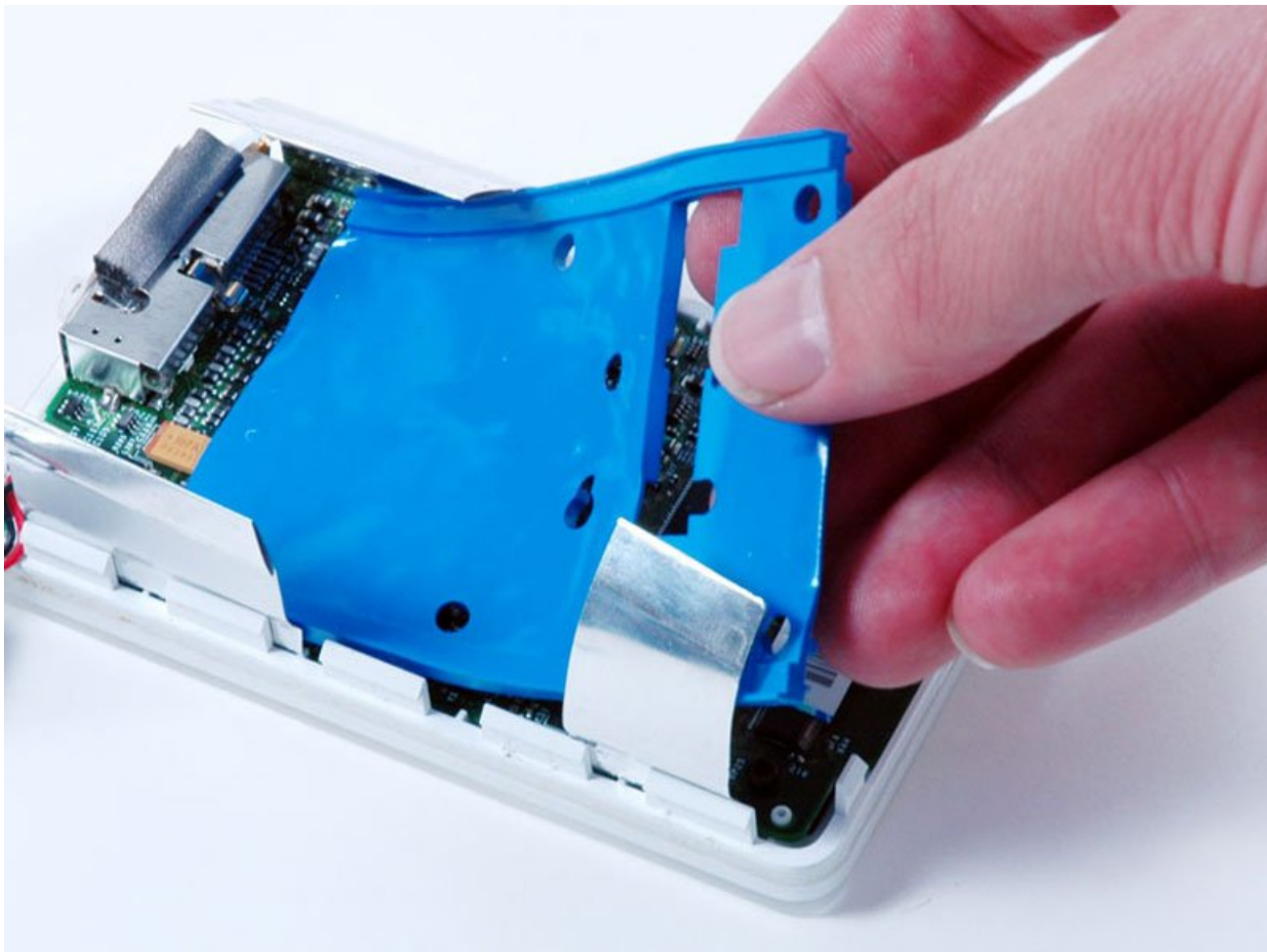




iPod 第2世代のディスプレイの交換

作成者: iRobot



はじめに

割れた、もしくは故障したディスプレイを交換します。

 ツール:

- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [T6トルクススクリュードライバー](#) (1)

手順 1 — リアパネル



- ❗ iPodを開口する前に、ホールドスイッチをロックします。

手順 2



- ❗ iPodの開口作業は、難しいです。iPodを開けるまで何度かかってもやる気をなくさないでください。
- 白のプラスチック製フロントとiPodのメタル製バックの間の継ぎ目にプラスチック製iPod開口ツールを差し込みます。ツールを差し込んだら、継ぎ目に沿ってスライドし、iPodを固定している5つのタブを解放します。

手順 3



- 5つ全てのタブが解放されるまで、開口ツールをケースの側面に沿ってスライドします。

手順 4



- iPodの角あたりまで開口ツールを進め、ドックコネクタ付近の、iPodを固定している2つのタブを同時に解放します。

手順 5



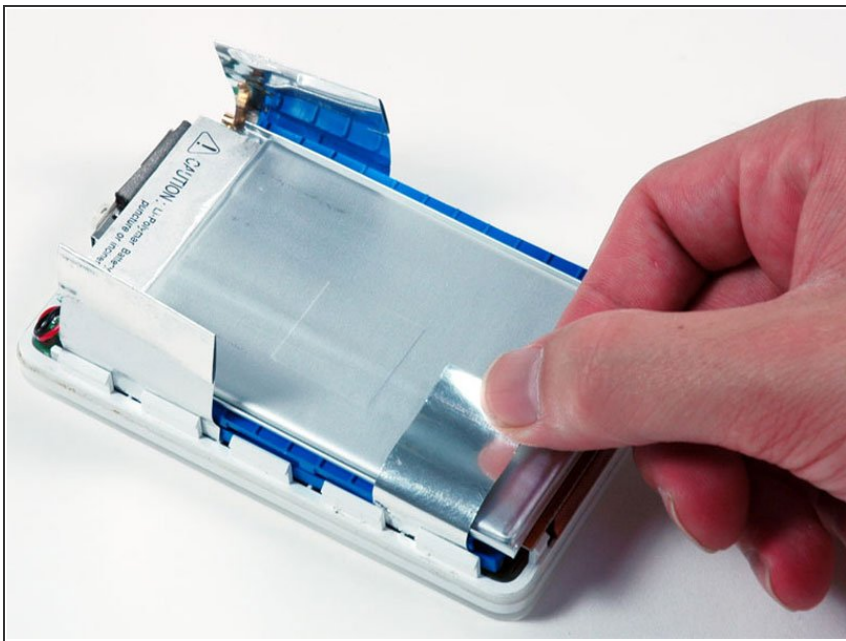
- iPodを固定している5つのタブを同時に解放します。iPodのフロントパネルを慎重に揺り動かすと、タブを解放できます。

手順 6



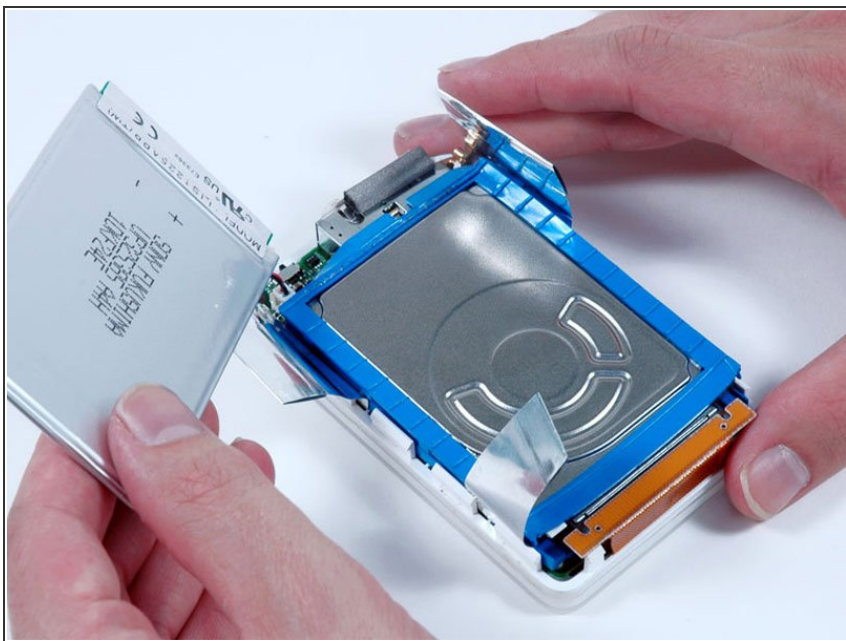
- ヘッドホンジャックに引っかからないよう注意しながら、iPadからリアパネルを持ち上げて外します。

手順 7 — ハードドライブ



- バッテリー上部に貼られたメタルテープをめくり上げます。

手順 8



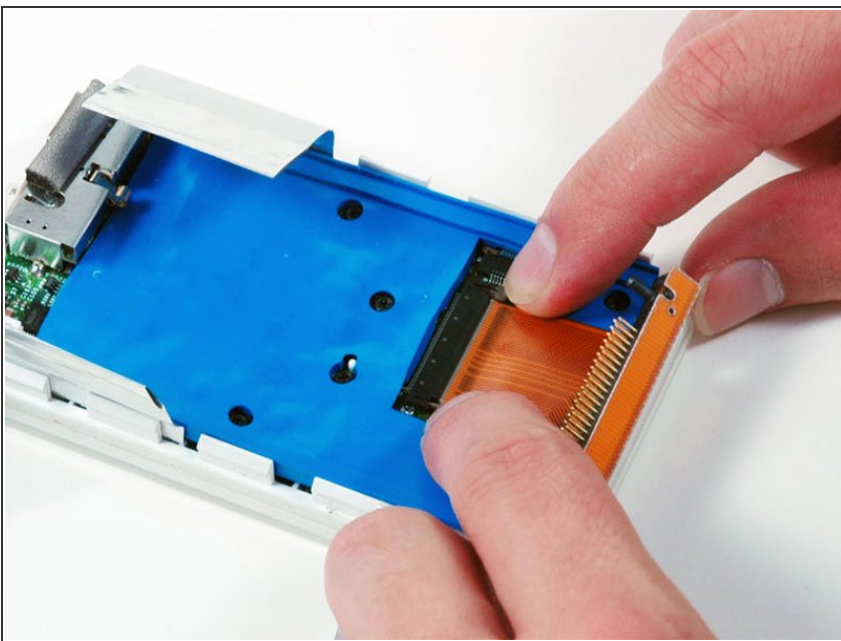
- ハードドライブからバッテリーを持ち上げ、iPodの隣に置きます(まだロジックボードに接続されています)。

手順 9



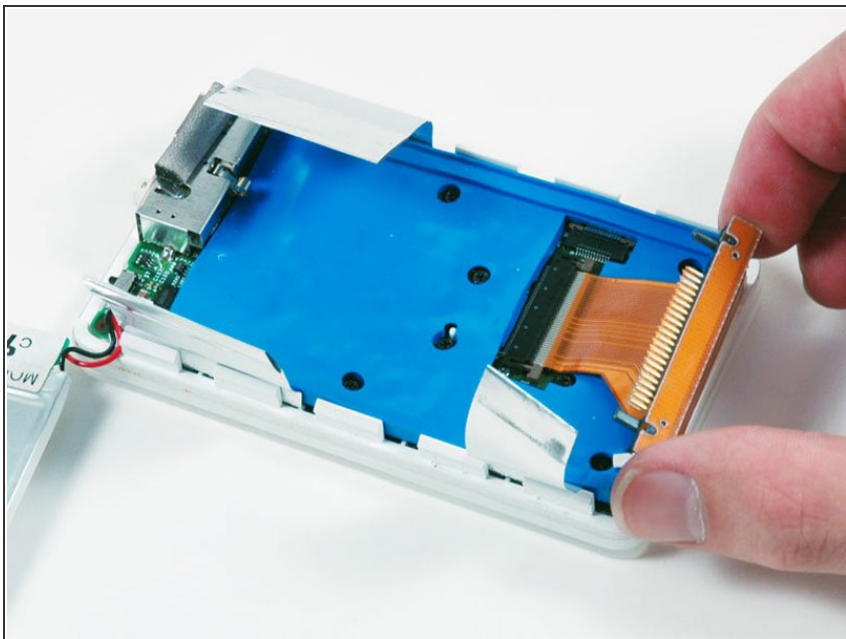
- ハードドライブからオレンジ色のリボンケーブルの接続を注意深く外します。
- ケーブルが容易に外れないときは、ケーブルを左右に慎重に揺り動かすと効果的です。
- iPodからハードドライブを持ち上げます。

手順 10 — ハードドライブケーブル



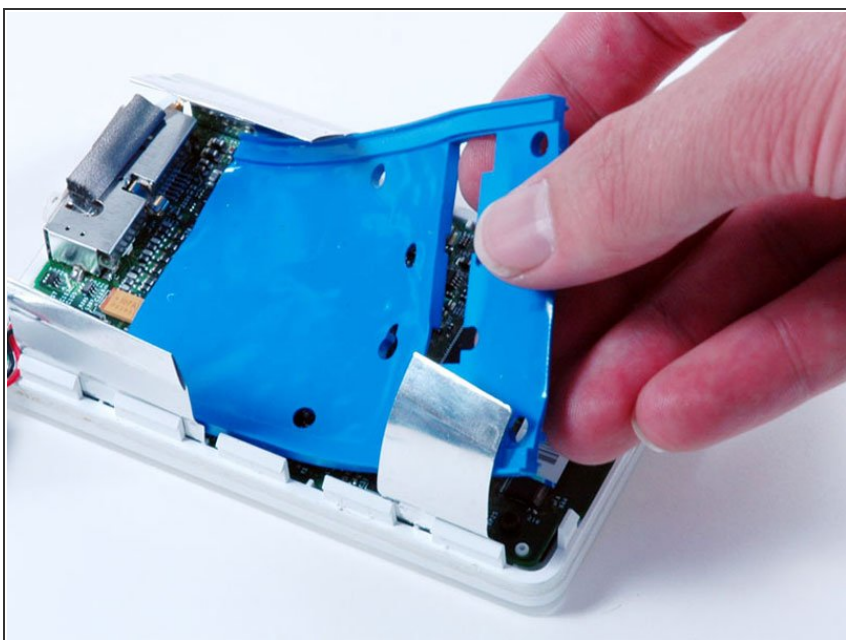
- ① 次の手順は、ロッキングバーを約 2mm動かすだけです。力強く、あるいは奥深く押し込むとコネクタを損傷します。
- 指先を使って、茶色のロッキングバーをハードドライブケーブルに向けて引っ張り、コネクタを緩めます。

手順 11



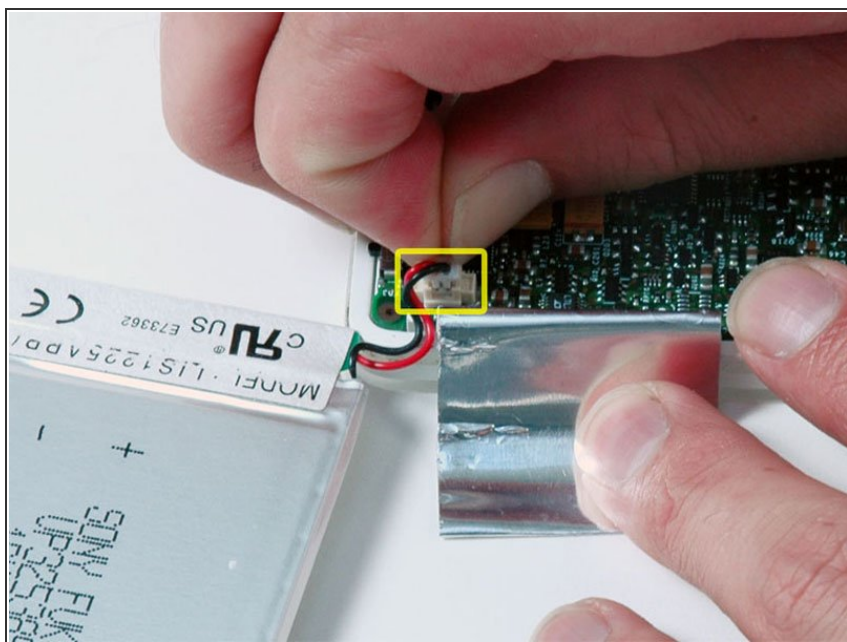
- コネクタからハードドライブケーブルをスライドして、取り出します。

手順 12 — ディスプレイ



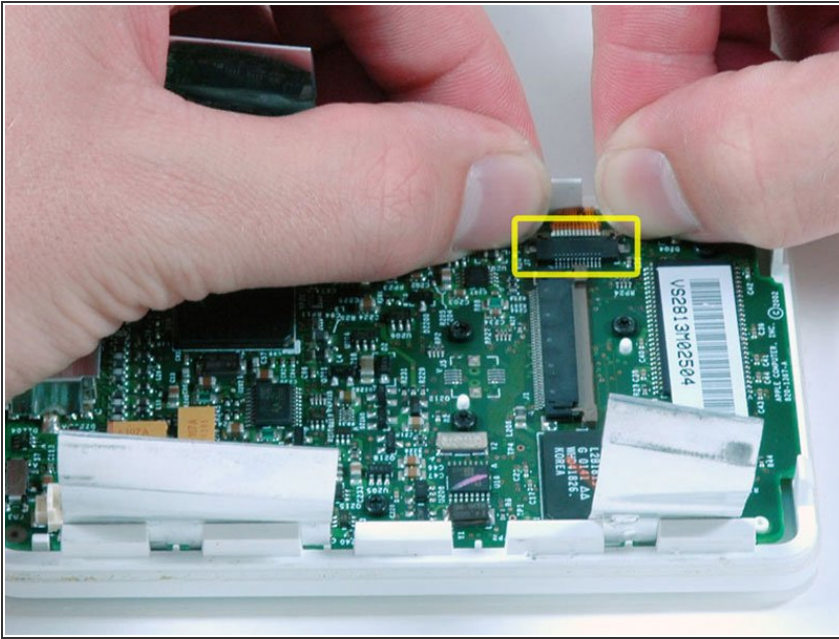
- iPodから青のハードドライブマウンティングブラケットを持ち上げます。

手順 13



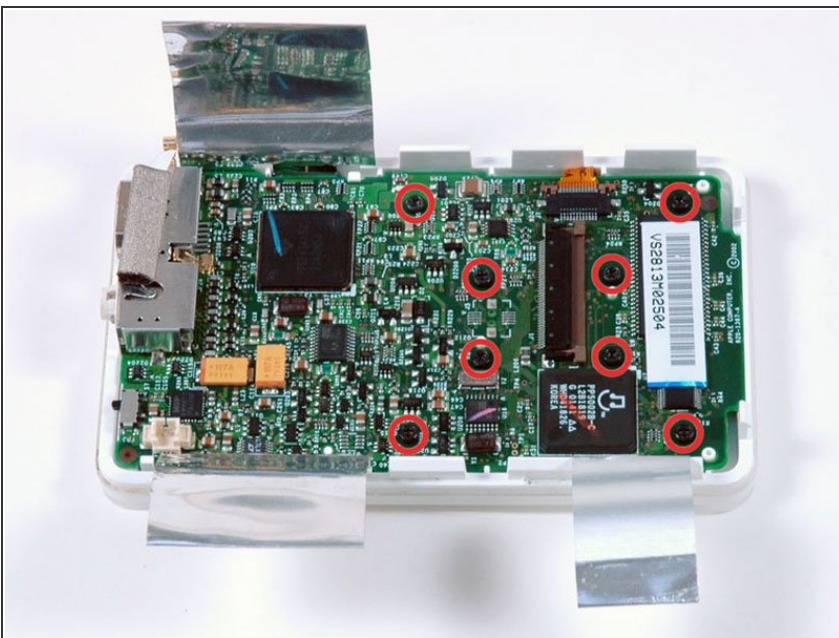
- ロジックボードから白のバッテリーコネクタの接続を注意深く外します。ケーブルではなく、コネクタのみを引っ張ってください。

手順 14



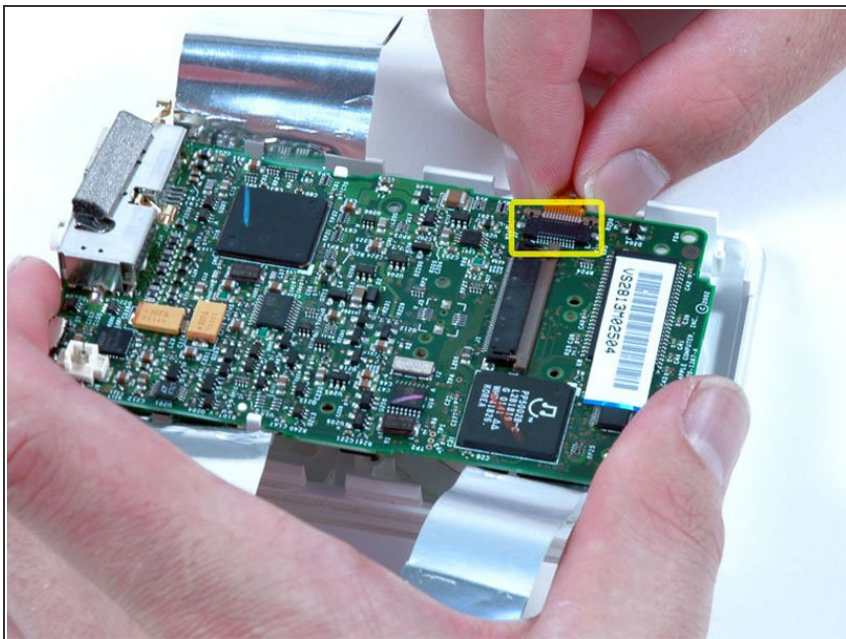
- ① ハードドライブコネクタと同じように、次の手順では、コネクタを約 2mm のみ動かしてください。力強く、あるいは奥深くに押し込むとコネクタにダメージを与えることがあります。
- 指先を使って、iPod 側に向けてブラウンのロックングバーを引っ張って、タッチホイールコネクタを緩めます。

手順 15



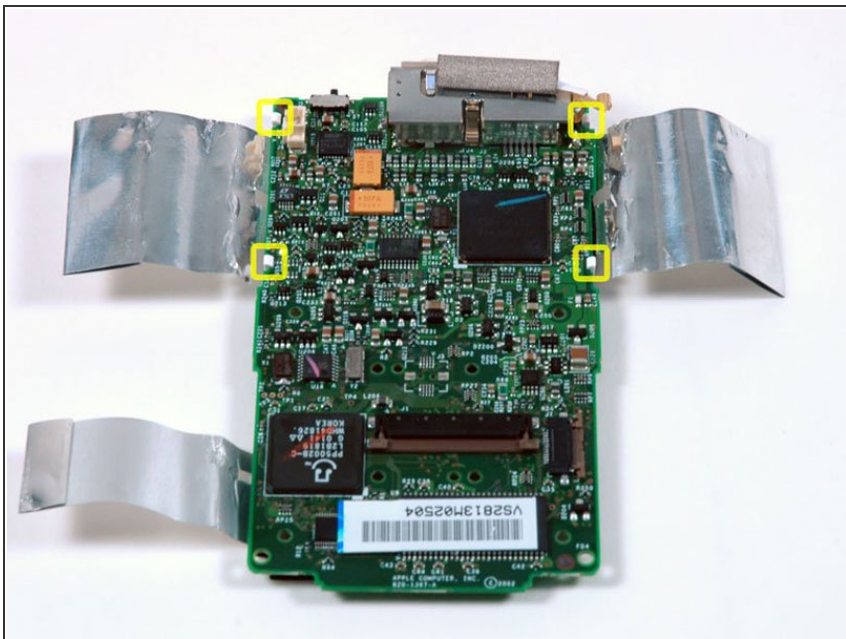
- ロジックボードから T6 トルクスネジを 8 本外します。

手順 16



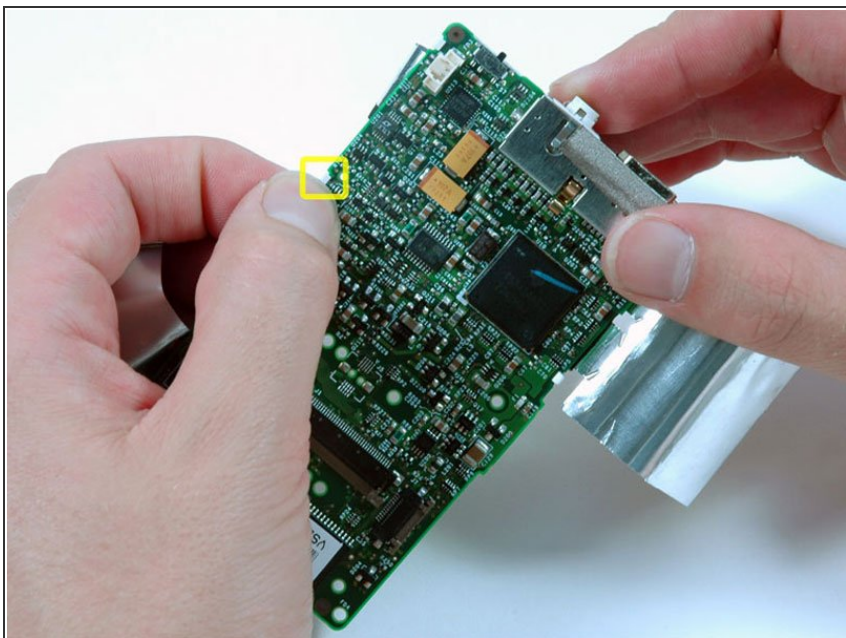
- ロジックボードを持ち上げ、オレンジ色のタッチホイールケーブルの接続を外します。
- iPodからロジックボードを持ち上げます。

手順 17



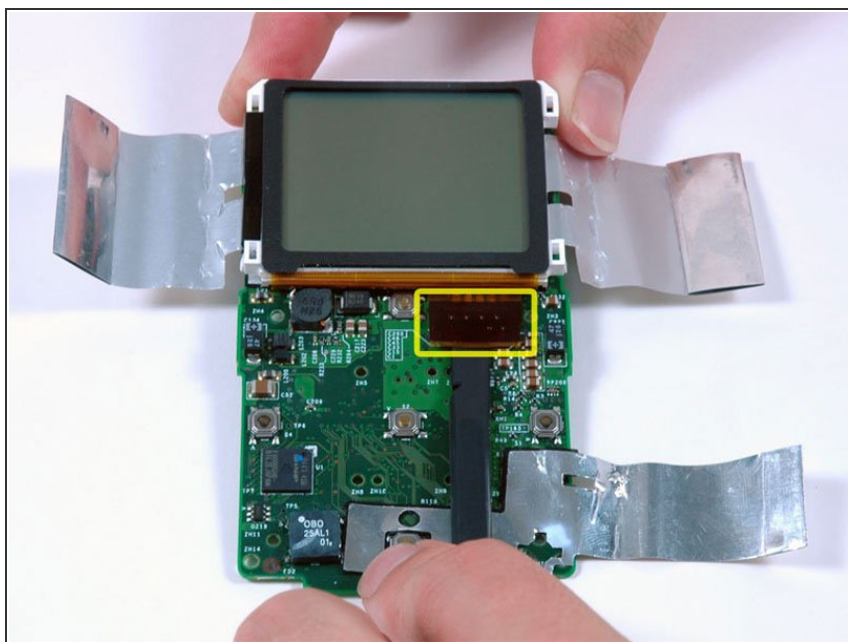
- ディスプレイをロジックボードに固定している4つの白のプラスチック製タブの位置を確認します。これらのタブは、ディスプレイを取り外す前に、解放する必要があります。

手順 18



- スパッジャーや指を使って、前の手順の画像で示されている白のプラスチック製タブを4つ解放します。

手順 19



- スパッジャーを使って、スクロールホイールの下からディスプレイリボンケーブルの接続を注意深く外します。
- ロジックボードからディスプレイを持ち上げます。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。